

長崎国際大学 同窓会誌

2016.10
VOL.12

Nagasaki International University



【発行元】長崎国際大学同窓会

〒859-3298

長崎県佐世保市ハウステンボス町2825-7

長崎国際大学事務局

TEL.0956(39)2020 FAX.0956(39)3111

E-mail:dousou@niu.ac.jp



社会を支え、社会に生きる。

朝夕は肌寒さを感じ、母校では大きく成長した木々の葉も緑色から淡い赤色や黄色に徐々に色づき始める季節になりました。皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、「同窓生の誇りを胸に」と題し同窓会誌「VOL.11」を発行した翌月の4月14日と16日に、熊本県を震源地として震度7を観測する地震が発生し、各地で甚大な被害をもたらし、尊い命が犠牲となりました。

また、我々同窓生には229名、在校生には119名(いずれも4月1日現在)、大学教職員にも熊本県出身者がおり、残念ながら実家が全壊・半壊などの被害を受けたと報告を受けています。

被災された方々には心からお見舞い申し上げますと共に、復興活動に尽力されている皆様には安全に留意されご活躍されることをお祈りいたします。

そんな中であって、母校においては東日本大震災を契機として、元学長である塩谷義子先生の手により平成23年に設立されたボランティアセンター(仮屋舎センター長)が中心となり、学生・教職員で4月23日と24日は佐世保市四ヶ町アーケードにおいて緊急募金活動を実施。

さらに、6月19日は熊本県益城町において瓦礫等の片付け、7月2日と8月27日には益城町の仮設団地にて食器等の支援物資等の運び入れなど、

被災地支援のボランティア活動を関係機関の協力のもと実施され、今後も継続した活動が予定されています。

「自分たちにできることをしたい」と声をあげてくれた後輩たち、学生たちの声を受け止め実現に向けて奮闘してくださった教職員の皆様、そして経済的にサポートしてくださった地域企業の皆様に心から感謝申し上げます。

最後になりましたが、去る10月8日には、薬学部において、設立10周年記念式典、同窓会薬学部(支部)第1回総会等が開催されました。

これまでの社会福祉分野、観光分野、栄養分野に続き、薬剤師等の医療専門職として長崎県や佐世保市を中心として、それぞれの地域において同窓生が、人々の暮らしを明るく照らす存在となって堅実に活躍されていることを嬉しく思います。

今後ますますの母校の発展と、皆様のご健勝を祈念し「同窓会誌VOL.12」の発行にあたってのご挨拶と致します。



長崎国際大学 悠和会
会長 橋之口裕太

あいさつ

悠和会の皆さんへ

悠和会の皆様、今日は。本年4月より、安部直樹先生の後任として学長に就任しました中島です。天高く馬肥える秋と申しますが、素晴らしい秋空の下、皆様には壮健にてご活躍のことと拝察いたします。さて昨今の異常気象は想像をはるかに超えた自然の力であることを痛切に思い知らされました。熊本大震災やそれに続く大水害など、自然の勝手気ままな振る舞いにどうすることもできない我々人間の無力さを感じずにはおれません。各地で被災された多くの皆様に心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

平成12年に創立された本学は、これまで16年の間「Hospitality」を標榜して、地域に愛される大学として育ってきました。それは取りも直さず、Stakeholder たる同窓生の皆さんのお陰でもあります。陰になり日向になり母校を大切にしていだいてお陰です。本学はすでに2000名を超える大学になりました。11か国、54地域からの留学生は200名を超しており、名実ともにInternational Universityになっています。国際観光学科の英語を主体と



長崎国際大学 学長
中島 憲一郎

するGlobal Tourism Courseの設置は、留学制度やTOEICなどの英語検定システムの導入で、国際人の養成を目指すものです。これからの本学の国際化がさらに進展していくものと期待しています。

昨年は本学もその一員であります九州文化学園が創立70周年を迎え、喜びに沸き立ちましたが、本年は薬学部設立10周年の記念すべき年を迎えております。10月8日(土)に記念式典が催されましたが、薬学部同窓会の設立も同時に行われました。卒業生の皆さんにとって、同窓会の存在意義はどこにあるとお考えでしょうか。時に集まって、大学時代を懐かしみながら語り合うことでしょうか、それとも母校や佐世保の様子あるいはそれぞれの現況などについての情報交換・共有でしょうか。いずれにしても卒業生が一堂に会して、学年や住む場所、国の違いを乗り越えて、Communicationを取り合い、自分自身を見つめなおす機会ではないかと思います。悠和会がますます発展するよい契機になることを願っているところです。

皆さんの母校である長崎国際大学は皆さんにとって母港でもあります。インターネットが幅を利かせている現代です、いろいろな情報は容易に入手することができます。いつでも、どんな時でも本学のHPから情報を入手してください。また、困ったときや相談事があるときはいつでも母港に立ち寄ってください。大学は皆さんと手を携えて、これからも精一杯頑張っていきます。教職員一同、いつまでも同窓生の皆さんから愛される大学でありたいと心に刻んでいます。

困難を乗り越えて

今年の夏も厳しい暑さが続きましたが、ようやく朝夕の風の冷たさや虫の音に「秋来ぬ」と実感できる季節となりました。悠和会の皆さんには、健やかに過ごしのことと思います。

今年、九州地方は熊本地震という大きな災害に見舞われました。4月14日と16日の二度にわたって震度7の大地震が発生し、多くの人々が亡くなったのみならず、熊本県・大分県の多くの被災者が現在もなお苦労の多い生活を余儀なくされています。本学の在学生の中にもご家族が被災した学生が多く、大学としても可能な限りの支援に努めているところです。あるいは卒業生の皆さんの中にも被災された方がおられるかも知れませんが、心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興を願っております。

また昨年創部された本学の硬式野球部でも、9月15日に流敏晴監督が急逝されるという悲しい出来事がありました。亡くなる当日も元気に仕事をこなし、皆とにこやかに笑い興じておられましたが、夕刻に外出先で倒れ、そのまま満月の美しい夜に永久の眠りについてしまいました。九州地区大学野球連盟北部2

部リーグの秋季大会の最中で、私も硬式野球部顧問としていかに対処すべきか途方に暮れる思いでしたが、選手諸君は流監督の遺志を継承するという強い決意をもって、新藤部長兼監督代行の指揮の下、残りの日程を戦い抜きました。そして10月2日、見事に全勝で優勝を決め、来春の1部リーグ昇格を成し遂げたのです。悲しみと困難を乗り越え、1部リーグ昇格の目標を達成した選手諸君に、悠和会の皆さんもどうぞエールを送って下さい。

もちろん、活躍しているのは硬式野球部だけではありません。多くの分野で長崎国際大学の学生たちは目覚ましい成果を挙げつつあります。悠和会の皆さんが築いて来られた長崎国際大学の伝統をしっかりと踏まえ、母校の名を担うことに誇りをもって、学生一人一人が人生のチャレンジを続けているのです。悠和会の皆様のご健康と益々のご活躍をお祈りするとともに、長崎国際大学への変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。



長崎国際大学 副学長
人間社会学部長
木村 勝彦

貴重なステークホルダーとして忌憚のないご意見を

本年4月より本学で勤務しております副学長の橋本です。悠和会の皆様にとことご挨拶申し上げます。

私は、大学人として長く教育畑を歩んでまいりました。その間に、NICEキャンパス（長崎県内のどの大学の授業を受けても自分が所属する大学の単位になる制度）や教員免許更新講習（10年ごとに学校の先生方が教員免許状を更新するために受ける講習）などの立ち上げに安部理事長先生とご一緒する機会があり、安部先生の長崎県の若人にかける情熱やそのための精力的な活動を目の当たりにしてまいりました。その先生のもとで仕事がしたいとの一心で勤務させて頂くことになりました。現在は、本学の教育の改善に取り組んでいます。

近年、少子化と過疎化の波が、地方の私立大学の存在を危うくしています。特に、学生数が2000名以下の大学の経営が厳しくなると一般的に言われていますが、本学はそれに該当します。現在のところ、本学においては入学定員が確保できていますが、それがいつまでも続く

との保証はありません。ここで求められるのは、入学された全ての学生さんたちがその能力を最大限に伸ばし、第一希望の職に就くことが出来る教育の実施です。このためには、彼らがその気になって学修に取り組み、それを全教職員が全力で支援するという全学一体体制が構築されなければなりません。この構築に向けた歩みには、ステークホルダー（卒業生の皆様を含む本学関係者）の叱責や助言が何よりも必要と考えています。是非、キャンパス時代を思い起こされまして、「こうしたらいいよ」、「あーだった方が良かった」などのご意見をお寄せ頂きますようお願い致します。

最後になりましたが、皆様方の益々のご繁栄を祈念して挨拶に代えさせていただきます。



副学長
橋本 健夫

同窓会 沖縄支部

今年も長崎国際大学同窓会沖縄支部では、9月11日（日）にビーチパーティーを開催しました。

当日はあいにくの天気とはなりましたが、同窓生、在学生、来賓含め、53名の出席をいただき、最後は青天のもとで交流をすることができました。

今後は、ビーチパーティー以外にも同窓生の交流が行える場を設けていけたらと考えています。まだ参加できていない沖縄在住、沖縄出身の卒業生の参加もお待ちしております。

ご協力いただきました大学関係者各位含め、遠方からご出席くださいました皆様へ、この場を借りて感謝を申し上げますとともに、今後の長崎国際大学のますますの発展を心よりお祈り申し上げます。

長崎国際大学同窓会 沖縄支部会長 照屋 雄一



薬学部10周年

長崎国際大学同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、長崎国際大学薬学部は、設立10周年を迎えることとなりました。これを記念し、長崎国際大学同窓会薬学部門を発足する運びとなりました。その会長を務めさせていただきます薬学部1期生の石山明人と申します。会の発足に際し、長崎国際大学同窓会の橋之口裕太会長をはじめ、多くの方々から多大なるご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。



今後、卒業生と大学との絆を深め、これまで以上に長崎国際大学薬学部を盛り上げていくために会員一同団結して邁進していく所存ですので、何卒ご理解とご協力の程をよろしくお願い致します。

最後になりましたが、本学同窓会会員の皆様の益々のご活躍と母校長崎国際大学のさらなる発展をお祈り申し上げます。

大学近況報告

硬式野球部 1部リーグ昇格!!

2015年春、長崎国際大学硬式野球部が創部しました。現在は、監督、コーチ3名、選手78名、マネージャー7名で活動しております。硬式野球部は、九州地区大学野球連盟北部九州ブロック2部リーグに属し、1部リーグ昇格目指して頑張ってきました。その結果、9月3日から10月2日までの秋季リーグ戦を全勝し、順位決定戦も勝ち抜き見事1部リーグに昇格しました。

リーグ戦期間中の9月15日夕方、本学硬式野球部監督の流敏晴氏が急病により倒れられ、同日夜急逝されるという悲しい出来事がありました。深い悲しみを乗り越え、野球部員たちは一致団結し、監督に誓った1部昇格を無事果たすことができました。

同窓会からも弔花を送り哀悼の意を表しております。

結 果

- 本学5-3立命館アジア太平洋大学
- 本学12-0福岡歯科大学
- 本学12-0福岡県立大学
- 本学6-2折尾愛真短期大学
- 本学11-1九州歯科大学
- 本学1-0長崎大学

順位決定戦

- 本学8-0長崎大学
- 本学6-2折尾愛真短期大学



来春より、1部リーグで戦います。今後の野球部の活躍にご期待ください。

保護者 懇談会

本年は、本学会場と合わせ、鹿児島・宮崎・熊本・大分・福岡でも保護者懇談会を開催いたします。

● 本学会場 10/ 9 日	● 鹿児島会場 10/ 15 土	● 宮崎会場 10/ 15 土
● 熊本会場 10/ 16 日	● 大分会場 10/ 16 日	● 福岡会場 10/ 23 日

同窓会の皆様、こんにちは！

第17回開国祭実行委員長の福田貴之です。
少し涼しくなった風が、今年も開国祭の季節がやってきたことを感じさせます。先輩方が築き上げてこられた開国祭も、皆様のおかげで17回目を迎えることとなりました。

今年のテーマは「into your soul～感動のその先を～」です。テーマを訳すると、あなたの心の中という意味となり、開国祭に来て下さる人、携わってくださる人、全ての人の心に刻まれる開国祭にしたいという思いを込めて実行委員一同励んでまいりました。

今年の開催は10月29日(土)、10月30日(日)となっております。16回の伝統をもとに作り上げた歴史ある開国祭を、長崎国際大学の活気あふれる姿を、ぜひ、ご覧いただきたいと思いますので、ご家族・ご友人と開国祭へお越しください。第17回開国祭でぜひ、感動のその先を体感してください。

最後になりますが、今後とも開国祭へのご理解・ご協力をよろしくお願い致します。



開国祭実行委員長
福田 貴之

長崎国際大学 第17回 開国祭

into your soul! ～感動のその先を～

2016.10.29(土)・30(日) OPEN 9:00 CLOSE 19:00

NAGASAKI INTERNATIONAL UNIVERSITY
Academic Announcement
KAIKOKUSAI 2016
NIU 17th
Department of Pharmacy
Department of International Tourism
Department of Health and Nutrition
Department of Social Work
MOGITEN
*into your soul! SPECIAL LIVE!!!
There of the impression

スペシャル LIVE 魂 講演会

加藤ミリヤ
学園祭&ホールツアー2016 "RAINBOW WARRIOR"
10.29(土) 15:30～18:30
2,500円(学生1,500円)
10月8日(土) 10:00～12:00
チャリティー販売開始

渡部陽一
10.30(日) 14:00～17:00
無料(学生1,500円)
10.30(日) 10:30～12:00
会場へ入場には整理券が必要です。

【土曜開催】
■小島健司の在米家再生プロジェクトの巻
■第4回長崎国際大学「外国人留学生による日本経済発展大会」
■第11回NIUトップアスリートから学ぶ

【日曜開催】
■NIUの学生たちが選んだ平戸
■第7回長崎県外国際関係シンポジウム
■第4回長崎国際大学福祉文化コンクール
■第10回文化(学)祭・博覧
■第10回学生文化祭

【両日開催】
■それぞれの形
■第10回学生文化祭 2016
■第10回学生文化祭
■第10回学生文化祭
■第10回学生文化祭

長崎国際大学開国祭 実行委員会 TEL&FAX 0958-38-3024(休)・11-010
http://www.niu.ac.jp/~kaikokusai/

大学時代を過ごした 長崎で働きませんか？

長崎県内5大学でCOC+事業「若者が輝く、若者で輝く長崎創生」を展開しています。

これは、「まち・ひと・しごと創生法」が2014年に制定されたのを受け文部科学省が「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」を発表したことから起こされた事業です。

長崎県もさまざまな対策を打ち出していますが、そのなかのひとつに長崎県内企業をネットで紹介する「Nなび」があります。長崎県外で就職されている方で長崎にUターンを考えている方や、長崎県外で働いている方でも販路拡大などの目的で活用できると思います。

是非ご確認いただき、活用していただければと思います。

ながさき県内
就職応援サイト
Nなび



お問い合わせ

長崎大学地方創生推進本部県北分室
COC+ 推進コーディネーター

安徳勝憲(前長崎国際大学国際観光学科教授)
antoku@nagasaki-u.ac.jp

～平成28年度～

学生の主な活動成績

硬式テニス部（男・女）

九州学生春季テニス選手権大会

平成28年5月12日～22日

- 女子個人【ベスト8】

九州地区大学体育大会

平成28年6月25日～27日

- 女子団体【3位】 ●男子団体【ベスト8】

ゴルフ部

九州学生ゴルフ選手権大会

平成28年6月8日

- 男子個人【優勝】

硬式野球部

九州地区大学野球選手権北部九州ブロック大会

平成28年4月23日～5月28日

- 2部リーグ【準優勝】

アーチェリー部（男・女）

世界学生選手権大会最終選考会

平成28年4月5日～7日

- 男子個人【優勝】

全日本学生アーチェリー王座決定戦

平成28年6月18日～19日

- 男子団体【ベスト8】 ●女子団体【準優勝】

男女ソフトテニス部

全九州学生ソフトテニス春季選手権

平成28年5月9日～13日

- 女子個人【ベスト16】

女子バレーボール部

西日本バレーボール大学女子選手権大会

平成28年6月29日～30日

- 【ベスト16】

空手道部（男・女）

南部九州大学空手道選手権大会並びに個人戦

平成28年5月14日

- 男子個人形【3位2名】
- 女子個人形【3位】
- 男子個人組手【優勝・3位】
- 女子個人組手【優勝・準優勝・3位2名】
- 男・女団体組手【優勝】

全九州学生空手道選手権

平成28年5月15日

- 男子個人形【準優勝】
- 女子個人形【準優勝・3位】
- 男子個人組手【3位】
- 女子個人組手【3位】

西日本大学空手道選手権大会

平成28年5月29日

- 男子団体組手【ベスト8】
- 女子団体組手【ベスト8】

全日本学生空手道選手権大会（東西対抗戦）

平成28年7月3日

- 男女個人組手【3回戦敗退】
- 男女個人形【予選敗退】

男子バレーボール部

天皇杯皇后杯全日本選手権県ラウンド

平成28年7月3日

- 優勝

駅伝部

九州学生陸上競技対抗選手権大会

平成28年5月20日～22日

- 男子5000m【20位】

